

東洋製罐グループ健康経営宣言

東洋製罐グループは、経営理念である

「常に新しい価値を創造し、持続可能な社会の実現を希求して、
人類の幸福に貢献する」ことを実現するために、
会社にとって最大の資産である社員が心身ともに健康で、いきいきと働き、
一人ひとりの力を最大限に発揮することが大切であると考え、
健康経営を推進することを宣言します。

社員は自らの健康管理、健康増進に努め、
会社は社員の健康増進をサポートするとともに、
快適で働きやすい職場環境を整えます。

当社の健康活動方針

東洋エアゾール工業は東洋製罐グループの一員としてグループ健康経営宣言に基づき、「東洋エアゾール工業健康活動方針」を掲げ、健康活動に取り組めます。

健康活動方針

東洋エアゾール工業は、経営理念にある「我が社は全従業員の能力を結集し、これを発揮する事に努め、会社の存続発展と従業員の幸福をはかる」ことを実現するために、従業員が心身ともに健康で、能力が発揮できるよう健康と安全に配慮した職場づくりに取り組めます。



当社の健康経営目標

目標指標：2021年度

傷病等の休職者 0 人（2ヶ年目標：2022年度）

従業員の能力を最大限発揮する為には、働きやすい環境作りが必須となります。
職場環境の整備を行い、従業員の健康に配慮し、生産性向上に繋げることが大きな課題であります。

上記の目標設定に至った背景として、メンタルヘルス不調者及びストレス患者が増加傾向にあり、職場での生産性低下が顕在化しております。

これを受けて当社では、メンタルヘルス不調者、ストレス関連患者の発生予防対応を社内全体で取組み、休職者 0 人を目指します。